

C 協働学習 (C2)

主な学習活動

インドの人々の生活と環境との関わりについて調査し、話し合いを通じて、日本と様々な点で異なる理由を考察する。

1 本時のねらい

インドの人々の生活で特徴的な面を捉え、そうした特徴がその地域の自然環境や宗教、文化とどのような関連があるか考察し、日本と様々な点で異なる理由について表現することができる。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

電子黒板

Google Jamboard

3 参考にしてほしいポイント

課題について、タブレットを活用して写真や動画、グラフなど、様々な資料の中から自分が必要とする資料を取捨選択し、活用することができる。

段階場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
導入	インドの人々の生活と環境との関わりについて調査する。	(電子黒板) 写真を拡大して提示し、生徒の興味・関心を高めることができる。また、各班のGoogle Jamboardページを拡大表示して、学級全体で共有することができる。
展開	調査して分かったことを基に話し合いを行い、インドが様々な点で日本と異なる理由を考察する。	(Google Jamboard) 各自が調べた内容を付箋機能を活用し、まとめることで意見交換をスムーズに行うことができる。

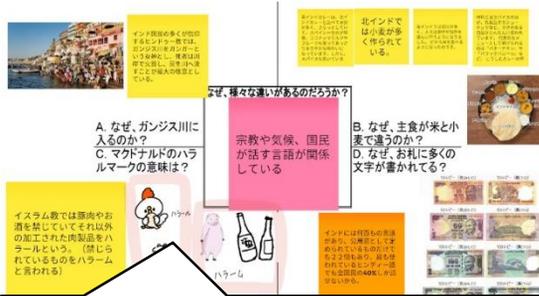
タブレット

+

電子黒板



インドの人々の生活や環境にはどのような特徴があるのだろう。



歴史や文化宗教などの違いによる特徴を分かりやすくまとめているね。

4 活用効果

タブレットと電子黒板をセットで活用することで、Google Jamboard上に各自が調べた内容、話し合いにより整理した情報が表示され、すぐに共有することができた。そのため、効率的にまとめる活動ができ、課題の追究への意欲の高まりにもつながった。

5 アドバイザーからのコメント

インドの生活と環境についての課題の探究ですが、生徒たちの疑問が「様々な違い」から枝分かれした複数の課題となっていることがすばらしいです。課題の設定から情報の収集、まとめ、発表に至るまで、協働的に行われており、かつすべての場面でICTが有効に使われています。(東京工業大学 赤堀侃司)

Web上で現在の情報を検索し内容を吟味していく機会は、今後益々増していく可能性が高いため、日頃の授業でぜひスキルを磨きたいところです。なお、Jamboardは2024年中に提供終了となるため、今後は共同編集可能なスライドなどでの代替が考えられそうです。(福島大学 平中宏典)